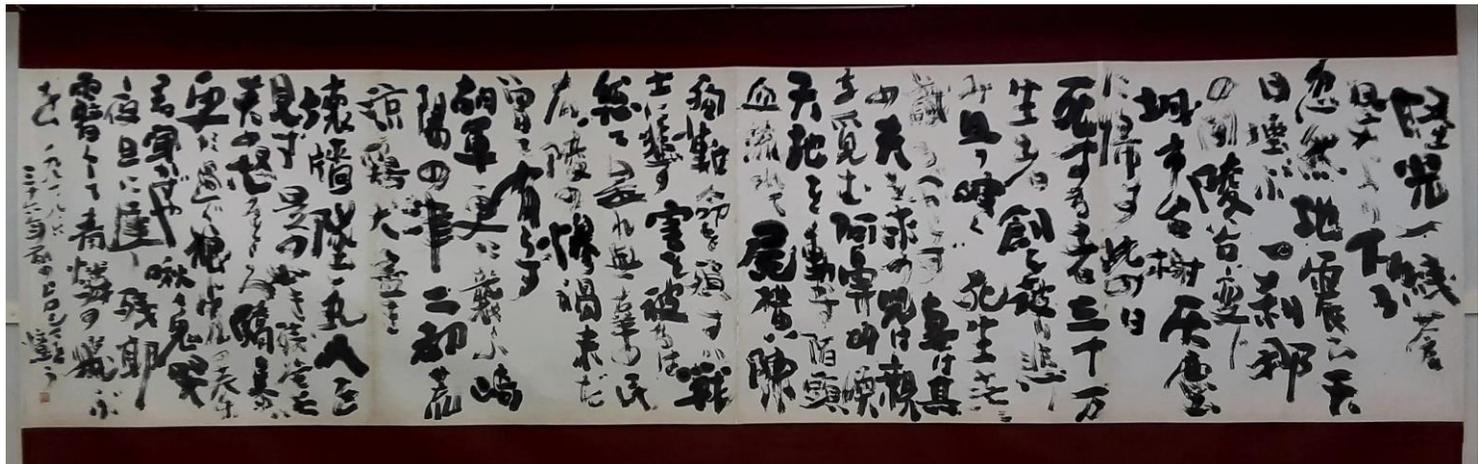


● 発行所  
 北海道被爆者協会  
 札幌市白石区平和通  
 17 丁目北 6-7  
 北海道版 北海道ノーマア・ヒバクシャ会館内  
 TEL/FAX 011-866-9545

北海道被爆者協会 ホームページ [http:// h-nomore-hibakusha.org](http://h-nomore-hibakusha.org) メール [dohidankyo@poppy.ocn.ne.jp](mailto:dohidankyo@poppy.ocn.ne.jp)



快光(かいこう)一綫(せん)蒼旻(そうびん)より下る  
 忽然(こつぜん)地震(ち)ひ(ち)ふる(い)天日(てん)昏(こん)じつくらし  
 一刹那(いちせつな)の間(かん)陵谷(りやう)こくへん(じ)  
 城市(じやう)臺樹(たいじゆ)灰(かい)じん(じん)に帰(き)す  
 此日(このひ)死(し)する者(もの)三十萬(まん)  
 生者(せいじゃ)は創(くわ)きず(ず)を被(お)む(む)り悲(かな)しみ且(かつ)呻(うめ)く  
 死生(しせい)茫茫(ぼうぼう)識(し)るべ(べ)からず  
 妻(つま)は其(その)夫(をとこ)を求(もと)め兒(こ)は親(おや)を覓(もと)む  
 阿鼻(あび)叫喚(きやうわん)天地(てんち)を動(う)かす  
 陌頭(はくとう)血(ち)流(なが)れて屍(しかばね)横陳(おうちん)  
 殉難(じゆんなん)命(いのち)を隕(おと)すは戦士(せんし)に非(あら)ず  
 害(がい)を被(お)む(む)るは総(すべ)て是(こ)れ無辜(むこ)の民  
 広陵(こうりやう)の惨禍(さんか)未(いま)だ曾(さ)て(か)つて有(あ)らず  
 胡軍(こぐん)更(さら)に襲(お)そ(そ)ふ崎陽(きやう)の津(しん)  
 二都(にと)荒涼(こうりやう)鶏犬(けいけん)盡(つき)  
 壞牆(くわい)墜瓦(たいが)人(ひと)を見(み)す  
 是(こ)の如(ごと)き残虐(ざんぎやく)天(てん)の怒(いか)る所  
 驕暴(きやうぼう)更(さら)に過(こ)ぐ狼虎(ろうこ)の秦(しん)  
 君聞(き)かずや啾啾(しゆうしゆう)鬼哭(きこ)くし夜旦(よる)あしたに達(た)し  
 残郭(ざんかく)雨暗(あめくら)くして青燐(せいりん)飛(と)ぶを

2月28日、ロシア大使館にプーチン大統領に宛てて「ロシアのウクライナ侵略に強く抗議する～核兵器は廃絶されなければならない」の抗議文を送りました。ツイッター・ホームページ参照。

### 原爆行

▼ 昨年12月、旭川の著名な書家塩田慥洲さん(1907-2002)の大作「原爆行」を、ご遺族の方からいただきました。ヒバクシャ会館の3階研修室に架けました。

▼ もとは漢詩人土屋竹雨が原爆の惨禍を克明に詠んだもの。海外にも知られました。「無辜の民」の「阿鼻叫喚」と「広陵の惨禍」、「青燐飛ぶ」様は鬼気迫るものがあります。

▼ ロシアのプーチン政権は2月24日、一方的な口実を並べて乱暴にもウクライナへ攻め込みました。しかも「ロシアは核大国だ」と脅しをかけた続けています。

▼ 77年前、広島と長崎に原爆が落とされ、一瞬のうちに街は灰燼に帰しました。かろうじて生き延びた私たちは、戦火で焼き尽くされるウクライナの街、傷ついた子どもや逃げ惑う人々の姿を見て、広島・長崎の惨状を思い起こし、胸を痛めています。

▼ 核兵器禁止条約は、核兵器は非人道兵器、「使用」はもちろん「威嚇」もダメとはっきり記しています。「大国」ロシアがそのことを知らないはずがありません。国際法を踏みつける行為を許せません。